

# せせらぎ

No.351



2018年10月

滋賀県勤労者山岳連盟 湖南岳友会

## 目次

1. 表紙とメッセージ	P.1
2. 私のひとりごと	P.2
3. 10月例会山行案内 【恵那山(中央アルプス)】	P.3
4. 10月登山祭典 【比叡山 回峰行の道】	P.4
5. 8月例会山行報告 【赤木沢】	P.5
6. 8月例会山行報告 【甲斐駒ヶ岳・仙丈ヶ岳】	P.9
7. 9月例会山行報告 【高島トレイル③】	P.10
8. 2018年度後期(11月～1月)山行計画	P.12
9. 8月 月間山行記録	P.13

## 今後の予定

1. 9月29日(土) 定例会議 19:00～ 於:コミセンやす
2. 10月6日(土)～8日(月) 例会山行 【金峰山・瑞牆山】
3. 10月13日(土)～14日(日)例会山行 【イブネ(鈴鹿)テント泊】
4. 10月20日(土) 例会山行 【恵那山】
5. 10月27日(土) 定例会議 19:00～ 於:草津市民交流センター
6. 10月28日(日) 登山祭典 【比叡山 回峰行の道】



## 表紙からのメッセージ



私は秋生まれのせいか、1年の中でも秋が大好きです。  
空気が爽やかになり、山が色付き、空が高く高くなり、  
作物が実り・冬支度を始める。

選んだ写真は、今年の秋に大山登山の帰り道に立ち寄った  
鬼女台(きめんだい)からの大山と烏ヶ山。

蒜山側も絶景でしたが、こちらはイワシ雲が素敵過ぎて♡  
今年の秋はどここの紅葉絶景に出会えるかな～とソワソワ

している今日この頃です。



## 私のひとりごと

猛暑・大雨・台風・地震・・・異常気象が続いていますが、前回の台風はご近所にもベランダが壊れたり瓦が落ちたり、いつにない傷跡を残して行きました。

この一年、歩いていて大きな登山道の倒木を一人で動かしている方や標識を直している方、山道をふさいでくる下草を刈っているグループなど、いろいろな方にもお会いする機会があり、その活動に敬意と感謝を感じていますが・・・

今年は…山の整備も去年の台風の後以上に大変な作業になってしまうことでしょう。

そんな中も、YAMAPの活動日記などを見ていると、空を見ながら予定の山域を変更するなどして、皆さんよく登られていて驚かされます。

こちらの道が通行禁止なら、廻って他府県から・・・とか、半日だけの雨の合間には、付近の低山を・・・と、その不屈の精神に思わず笑顔と元気をいただいています。



## 10月例会山行案内

### 中央アルプス **恵那山** (2191m)

中央アルプスの南端に位置する恵那山は中央アルプスの最南端、岐阜県と長野県にまたがった場所に位置しており、日本百名山に選定されているほか、新・花の百名山、歴史の深い山としても親しまれています。今回は、野熊ノ池付近から見える黄金に輝くカマツを期待して、急登のない穏やかな黒井沢ルートで頂上を目指したいと思います。(距離：約 13km コースタイム：約 8 時間)

日程 2018年10月20日(土)

行程 黒井沢登山口 8:00 → 10:00 野熊ノ池 → 12:40 恵那山 13:00 →  
14:45 野熊ノ池 → 16:35 黒井沢登山口

集合場所 竜王コンビニ 5:00

(登山口まで遠い日帰り山行で、日没も10月20日は17時過ぎと早く、電車での集合が難しいため、お車乗り合わせ等でご集合をお願いいたします。お車の手配等が難しい場合はご相談ください。)



# 比叡山 回峰行の道

第56回登山祭典 今回は比叡山の回峰行の道を歩きます。  
 登り始めは日吉大社 そして下山も日吉大社境内に下り立ちます。  
 延暦寺から横川へは気持ちのいい峰道です 途中で岳友会名物・豚汁を楽しみましょう。  
 延暦寺の拝観はしません。歩行時間約8時間（健脚向）  
 豚汁代100円徴収します。

- ・日 程 10月28日（日）
- ・集 合 京阪[坂本比叡山口] 駅前広場8：00
- ・行 程 駅→日吉大社→表参道→石仏群→東塔→西塔→峰道レストラン広場(昼食)→  
 玉体杉→横川中堂→八王子山→奥宮→日吉大社→駅  
 ※豚汁をします 各自食器とお湯を持参ください。



## 赤木沢（北アルプス） 沢登り山行

### ○日時

2018年8月11日（土）～13日（月） 2泊3日

### ○参加者 6名

### ○行程

#### 11日（土）1日目

各ポイントにてピックアップ→3:45 多賀SA集合→8:00 折立登山口→14:00 薬師峠キャンプ場

#### 12日（日）2日目

4:30 薬師峠キャンプ場→7:00 薬師沢小屋前入渓→13:00 源頭付近装備解除→

16:30 薬師峠キャンプ場

#### 13日（月）3日目

7:00 薬師峠キャンプ場→10:30 折立登山口→15:00 女形谷SAにて解散→各ポイントへ回送

### ○報告

今回の沢登り山行対象の赤木沢は、北アルプスの最奥、赤木岳 2596m の直下に端を発して黒部川上流部に流れ込む薬師沢の支流の一つである。

事前情報によると、それはそれはたいへんきれいな溪流と優美な渓谷であり、沢登りルートとしては日本屈指の名ルートで、超人気ルートであるらしい。

#### 11日(土)1日目

折立登山口は雨が降っていた。天気予報を信じて強行。

夏、雨具を着込んで重荷を背負い、急登を登ると全身ビシバシになる。14時前には薬師峠キャンプ場に着いたがテントサイトはすでに満杯状態である。離れた場所になんとか2張分確保。

#### 12日(日)2日目

赤木沢遡行当日の朝、というよりも真夜中という表現に近い3時に起床。

雲の間からは星が輝き、天気予報でも夕方までは雨の心配はなさそう。テキパキと食事の支度をして装備の確認と準備に取り掛かり、予定より早く薬師峠キャンプ場を出発した。

2時間ちょっとで入渓ポイントの薬師沢小屋に到着。付近には沢屋がごっちゃりで人気の高さがうかがえる。私たちも沢装備を装着して準備万全、さあ憧れの赤木沢の沢登りが始まる。



入渓した薬師沢から赤木沢との合流点までは河原歩きが続く。つまらん……。

出合いの手前にキャンプ適地があった。瀬場前の傾斜のない広い砂地に焚火跡がニヶ所、周囲には豊富な薪もあって快適そうだった。イワナもウヨウヨいたので今度はタープと釣竿を持って来よう。ここは要チェックポイントである。

赤木沢に入ると溪相が一変する。

赤身がかった岩盤の上をエメラルドグリーンの水が流れる。適度な水量で沢登り対象としては最高のロケーションである。

気持ち良いナメ滝を超え、直瀑を登攀または高巻きしながらの楽しい赤木沢の沢登りが続く。



赤木沢上流部には沢装備では越えられない高さ30mの大滝がある。

大滝 30m

ここは大滝直前の左岸のリッジを、この写真では正面右側から取り付いて高巻く。

かすかな踏み跡があり、しっかりした足場や樹木もあってロープによる確保も必要なく、不慣れでなければ普通に登れる。

大滝を超えると進むべき道は三つに分かれる。

- ・ そのまま本流をたどって中俣乗越へ。潔い正統派ルート。
- ・ 一本目の支流を辿って赤木岳をショートカット。YAMAPに記載された最短ルート。
- ・ 二本目の支流を辿って赤木岳直下へ。山行記録で見つけた障害少ない推薦ルート。

私達は高低差が少なく最短のYAMAPルートを選んだ。もちろん。



水流はどんどん細くなり、やがて涸れて赤木沢遡行を終えた。  
沢装備を解除して源頭部の気持ちの良い草原地帯を抜け、ルート表示の赤テープをたどってうっとうしいハイマツ地獄を突破して稜線を通る登山道に合流した。  
薬師沢小屋前入溪から稜線登山道まで6時間の沢登り行程であった。

13日(月)3日目

朝、霧に包まれて真っ白。天気予報も良くないので予定していた薬師岳登頂は諦めて早々に下山。

憧れの赤木沢を踏破できた。

沢登りなどのバリエーションルートの良いところは、整備された登山道や道標などの人工物がなく、太古から変わることのない大自然を満喫できることであり、この赤木沢は北アルプス最奥というシチュエーション、ほど良い水量と軽快な難易度、明るく開けた谷間をエメラルドグリーンの水が流れるという日本屈指の素晴らしい沢登りルートである。

そしてこの6人パーティーは事故や迷いもなく、ストイックにならず終始楽しく、大きな遅れもなくほぼ予定タイムで踏破できたことも素晴らしいことだと思う。

久しぶりに充実した山旅であり心から楽しめた山行でした。

## ○会計

高速代金

栗東組 3名	(往) 栗東～流杉	4590円	(復) 小杉～栗東	6190円
竜王海 3名	(往) 竜王～流杉	4450円	(復) 小杉～竜王	5990円

ガソリン代金

680km × 30円/km × 2台 = 40800円

合計 ≒ 11,650円/1人

## 〇感想

3度目の正直でやっ行く事が出来ました。  
赤木沢出合からガラッと変わる景色に思わず『うわ〜！』と声が出てしまいました。  
是非、自分の目で見て頂きたい光景です。

山行前から天気予報は曇り一時雨と微妙な予報の中、CLは曇りなら決行と判断し憧れの赤木沢に行けた。薬師沢小屋から入渓しゴーロを進むこと約2時間すると、赤木沢出合いに到着。ここからは急に赤色のナメ床が始まり、ナメ滝の連続は素晴らしかった！！

とりわけ、いくつもの滝を果敢に攻めるHさんは、私にとって格好の写真の被写体で、防水ケースに入れたスマホでその雄姿を撮り続け刺激を受けた。この日の山行時間は12時間で、赤城沢は2時間と短かったが大いに満喫できた。

### 屈指の人気を誇る美渓

出合から別世界の渓相が広がり、変化に富んだ滝登りは飽きる事なく満喫しました。色んなスタイルがあるけれど、何でもありの沢が一番性に合っているのを実感する山行でした。真夏はやっぱり沢登りが楽しいですね。

前日の入浴中、お腹と太ももに発疹があるのに気づくがまあいいかと出発した。

赤木沢出合までの遡行は、へつりもあり腰まで水につかり、膝下までと聞いてたのは赤木沢に入ってからのことだった。

赤木沢は優しいナメ滝が幾度も続き、秀麗でなんて心地よいのかと思った。さらに光が差し込みむとキラキラに眩いエメラルドグリーンだろうが十分なほど綺麗なトロ。Hさんは果敢に滝の水流に立ち向かい、Yさんは難所の岩壁に行く。無理でもシャワークライムにチャレンジしたいと少し思いつつ遡行後のテマ場までの長い道のりを考えると体力を温存しないとバテそうで自重した。

比良で事前トレを行なったメンバーが、本番も揃って行け楽しめたことが何よりだった。そして発疹もひいており、晴れ間もあり、終わり良ければ全て良しとなった。

テント泊は今年の冬山でデビューし、夏山テント泊は、ほぼ初心者の私。

沢登りも初めてで装備から揃えましたが、沢トレ(白滝谷)やザックのパッキング、個人食での注意点、寝不足から足が吊った私への備え等、色んな事を教わった赤木沢山行でした。

行かせて頂いた事にとっても感謝しています。有り難うございました。



小川山の屋根岩上部にて

### 湖南岳友会の皆様

去年の暮れに岐阜から大津に引越し、この春から入会してお世話になってますとY申します。出身と実家は京都市内です。

登山歴はそこそ長くて節操なく手を出してますが専門は岩です。当時は本気で、それこそ指紋が擦り減るまで登ってましたねー。そして幾星霜、強者夢跡、気合消失、足ブルブル。今では主に日帰りで里山を徘徊している次第です。

それでも年に何回かはバリエーションをと密かに企んでいます。どうぞ今後ともよろしく願いいたします。

## 8月例会山行報告書

仙丈ヶ岳 (3033m)・甲斐駒ヶ岳 (2967m)

1 実施日：2018年8月17日(金)～8月19日(日)

2. 参加者：3名

3. 行程

1日目 野洲駅出発 8:45⇒駒ヶ根 IC12:55⇒仙流荘 14:05⇒  
南アルプス林道バス 14:20⇒北沢峠着 15:00

2日目 登山口 5:25⇒双児山 7:35⇒駒津峰 8:20⇒甲斐駒ヶ岳 10:20⇒  
駒津峰 12:20⇒仙水峠 13:45⇒仙水小屋 14:40 北沢峠テハ 15:10

3日目 登山口 4:35⇒大滝ノ頭 6:15⇒6合目 6:50⇒小仙丈ヶ岳 7:25⇒  
仙丈ヶ岳 8:40⇒馬の背ヒュッテ 10:05⇒大滝ノ頭 10:50⇒  
北沢峠テハ 12:05⇒北沢峠 13:00 (南アルプス林道バス) ⇒  
仙流荘 13:45⇒野洲駅着 19:45

### 《報告》

3人の例会山行は、テント設営はじめ山行等何かにつけスムーズな行動がとれた。

天気も含め絶好のコンディションに恵まれ道中・山頂から見る景色の醍醐味に酔った。

バス停より15分でテント場に着き、余分な荷物を置いて山登りができるのは、久しぶりのテント泊の私にとっては快適であった。水も豊富にあり、テント泊初心者にはおススメコースである。

100名山で3,000m級の山を2日間で2つ登れるのも人気のひとつかも。



### 《一口感想》

甲斐駒ヶ岳と仙丈ヶ岳は今まで機会に恵まれなかったので、今回は出発前からわくわくしていました。

富士山、北岳、間ノ岳は圧巻の光景でした。その高さから「one・two・three」と呼ばれていました。

遠くは、奥秩父の金峰山まで見えました。

長衛小屋のテント場は、水が豊富でトイレも清潔だったので快適に過ごせました。

食担自家菜園の夏野菜たっぷりスープも、美味しくいただきました。

今度は、黒戸尾根から行ってみたいと思います。

### 《会計報告》

車 (交通費等) (285<sup>キロ</sup>×2×@30) +10,420円(高速代) =27,520円

林道バス 8,040円+テント場 3,000円+食料 2,074円+飲み物代 1,500円 =14,614円

1人当たり 14,045円

■参加者 11名

■行程

07:10 米プラ集合

08:15 2台でまず今津ビラデストに行き 1台置き車し 石庭登山口へ  
 予定より30分以上早く登山開始ができた。

10:00 稜線にとりつく ここまで大汗。  
 やっと展望が開け気持ちがいい稜線。

10:50 大谷山814m 実りの秋を感じさせる田園風景を  
 見下ろしながら昼食。

11:30 さぁ出発です ここからがやっと高島トレイル！  
 アプローチが長すぎ これが苦労なトレイルです

12:30 抜土 語源は？調べたけど不明。  
 どういう意味だろう？ 誰か教えて！

13:35 近江坂分岐 今回のトレイルはここで終了。  
 今津ビラデストに下ります。

15:30 アクシデント発生。草が左右からかぶり下が見えない滑りやすい下山道で  
 転倒者があり 捻挫の恐れ。先日の講習会を思い出しながら足首テーピング。  
 その後自力で下山ができた。道は狭く急で肩を貸すにも 担ぐのも不可能な状  
 態でテーピングの威力を実感

(翌日受診 踵の剥離骨折と判明。痛さを我慢してよく歩いてくれました！)

16:15 下山 石庭へ車を取りに往復約25キ。休日渋滞で帰宅は各自19時過ぎに。



【Bigキノコ 名前?】



入山直後の急登こそ暑かったものの、稜線に出て爽やかな風に吹かれていると、汗ばんだ身体に心地よく、広葉樹林の森の中を歩いていると、穏やかで満ち足りた気分になります。これから初冬までの間、里山歩きはベストなシーズンに移ろいます。

そんなことよりも今回の山行で印象に残っているのは、アラウンド80のSさんのパワフルさ、アラウンド70のNさんのスピード、Kさん負傷の際の一致団結した的確で手際の良さです。

参加されたご年配の方からは元気をもらい、ファーストエイド知識とチーム協調の重要性を改めて教わりました。湖南岳友会に拍手！ 【Y】



【ヤマジノホトトギス 山路の杜鵑】



【ツルリンドウ 蔓竜胆】

9月2日 高島トレイル3に参加させていただきました。前日までの雨で中止になるのでは？と思っておりましたが 晴れ男さん、晴れ女さんのおかげでいいお天気になりました。

私は7、8月と暑さで、運動をしておらず、不安いっぱい・・・  
大丈夫と励まされながらの参加でした。

最初の登りで「しんどい、キツイ、暑い」、運動不足を実感しつつ  
必死に登っていました。

ただ、登りでキツイと思っていると、ふっと風が吹いて  
スッと気持ちも和らぎ、なんとか登り切ることができました。

頂上でも少し秋を感じるような風と日差しがとても気持ちよかったです。

昼食後もアップダウン、なんだかこのコースキツイような？

私だけがそう思っている？草をかき分け探検隊みたい！そう思いながら、  
何度となく「まってくださーい」と言いながら

Nさんの背中を追いかけていました。

何ヶ所か滑るところがあり、残念なことにKさんの負傷されてしまいました。

タイムリーに例会でのテーピング講習が活かされ、

またKさんの頑張りもあり無事下山できたことに感謝です。

白テーピングはマストアイテムですね。

しばらくゆっくりされ、またご一緒できるよう、回復を願っています。

Nさま、Kさま、参加者の皆様

お世話になりました。ありがとうございました。

【1】

## 2018年度後期(11～1月) 山行計画

2018.9.15

日 程	山名・山域	ポイント・詳細
11月	3日(祭)	高島トレイル② 黒河峠～三国山～赤坂山～大谷山
	18日(日)	伊吹山 登山競争 老いも女子も全速力で登る 年令&男女ハンディつけるか? 賞品は?
12月	9日(日)	己高山 紅葉は終わっているかも? 静かな里山歩き
	8～9日 (土)～(日)	ダイヤモンド ・トレイル (ダイトレ) テント泊 6月に雨天中止した山行 葛城山～金剛山～岩湧山 金剛山にテントサイトあり
	16日(日)	高御位山 (播磨アルプス) JR曾根駅から歩き始め JR宝殿駅まで縦走 播磨富士とも呼ばれる信仰の山 瀬戸内海を眺めます この時期青春切符利用で安く行きましょう。
	22～24日 (土)～(祭)	谷川岳 天神平～天神尾根～谷川岳 ロープウェイ利用の初級冬山コース
1月	6日(日)	愛宕山 (新春登山) 初詣しましょう 新年会しましょう
	12～14日 (土)～(祭)	北八ヶ岳 ピラタスロープウェイ～縞枯山～麦草ヒュッテ(泊)～ 白駒池～北横岳～ピラタスロープウェイ 3000m級冬山の入門コース(2月号報告を参照下さい)
		比良・八雲ヶ原 雪上テント泊 イン谷口～ダケ道～北比良峠～八雲ヶ原(泊)ピストン 武奈ヶ岳頂上を踏む

## 2018年8月山行記録

山行期間	山域・山名	例会 等	参加者数		プロ グ 掲載
			会 員	会 員 外	
8/1	伊吹山地 伊吹山		1	1	
8/3 ~ 8/5	北アルプス 白馬岳・朝日岳 縦走		2	1	○
8/4 ~ 8/5	彌仙山・大江山連峰		5		○
8/4	台高山脈 白鬚岳		2		○
8/5 ~ 8/6	白山		1	1	
8/5 ~ 8/9	雲の平、高天原、黒部五郎周遊		1		
8/6	宮崎県・都農町 / 尾 鈴 山		1	1	
8/7 ~ 8/8	燕岳		3		○
8/8 ~ 8/9	九重山		2		
8/9	吉祥谷(沢登り)		1	1	
8/9	長崎県・島原市/ 雲 仙 岳		1	1	
8/10	長崎県・大村市/ 経ヶ岳・多良岳		1	1	
8/11 ~ 8/13	赤木沢・薬師岳	例会	6		○
8/11 ~ 8/13	常念岳～燕岳縦走		1	ツアー	
8/11 ~ 8/14	南アルプス 池口岳～上河内岳		1	2	
8/15	比良山系 武奈ヶ岳		1	2	
8/15	釈迦岳		1	1	
8/17 ~ 8/18	大杉谷		1		
8/17 ~ 8/19	仙丈・甲斐駒	例会	3		○
8/18 ~ 8/19	西穂高岳(丸山組、独標組、頂上組)		3	13	
8/18 ~ 8/20	北アルプス 劔岳		1	3	
8/18	焼岳(北アルプス)		1	4	
8/18	県連ハイキングセミナー 音羽山		1	県連	
8/19 ~ 8/20	南アルプス・塩見岳		1	1	
8/19	赤坂トレイル 乗鞍岳		1		
8/25 8/26	八ヶ岳(赤岳)		1	ツアー	
8/25 ~ 8/26	岡山 蒜山三山		1		○
8/26	鈴鹿山脈 野登山～宮指路岳		2		○
8/26	高島とレイル 大谷山～大御影山		5		
8/26	六甲山 地獄谷～東お多福山～六甲山最高峰		2		
8/27	高島トレイル(黒川峠～大谷山)		4		
8/29 ~ 8/31	富士山		1	1	
8/30	兵庫県と鳥取県 県境・扇ノ山		1	1	
8/31 ~ 9/1	富士山		1	2	
8/31	比叡山回峰道下見登山	下見	3		

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、  
実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。